

日本人の誇り！若田宇宙飛行士 ISSコマンダー(船長)に就任



指揮権をオレグ・コトフ宇宙飛行士から若田宇宙飛行士へ譲るセレモニーの様子 (3/9)

©NASATV

「調和の中からベストな結果を生み出す、世界における日本らしさをもって船長任務にあたりたい」

3月9日(日)、国際宇宙ステーション(ISS)に長期滞在中の若田光一宇宙飛行士が、前任のオレグ・コトフ宇宙飛行士(ロシア)から引き継ぎを受けて第39代目のISSコマンダー(船長)に就任しました。

ISSコマンダーの就任セレモニーは「きぼう」日本実験棟で行われました。若田宇宙飛行士は「和の心を大切にしたい。日本らしさをもって船長業務にあたりたい」と、抱負を語りました。

第37次/第38次長期滞在クルーとしてISSに滞在したコトフ宇宙飛行士ら3名を乗せたソユーズ宇宙船が米国時間の3月10日にISSを出発すると、若田宇宙飛行士をコマンダーとする第39次長期滞在がスタートします。(後任の3名のクルーは、3月下旬到着予定)

若田さんに学ぶリーダー論

宇宙飛行を安全・確実に行うために宇宙飛行士は地上で厳しい訓練を積んでいます。若田宇宙飛行士もコマンダー就任前にNASAのチームワークとリーダーシップを高めるための訓練を経験して今回の長期滞在に臨んでいます。その経験を踏まえて各国のクルーを束ねるポイントを自著「国際宇宙ステーションとはなにか(講談社)」において以下のように語っています。

「文化や習慣の違いは国や民族、宗教より個人差のほうが大きいという結論に至っている。どんなに個人差があるチームであっても、まずその違いをそれぞれが自覚する。そして、常に適切な状況判断をし、自己管理できた上でチームビルディングを行い、リーダーシップをとっていく」



ISS コマンダーのお仕事

- 各国のクルーを束ね **ミッション達成に導く**
- 火災、空気漏れなど **万が一の事態が起きた場合にリーダーとして対応の指揮を執る**
- 他のクルーの **作業状況や健康状態を把握**
- 地上管制局との **作業計画の調整を統括**

若田さん「一人一人の力を引き出し全体の能力向上につなげる。地上とよく調整し、ISSの成果を最大限に発揮させる課長のような役割」

さらに詳しく知りたい方はコチラ

「宇宙ステーション きぼう広報・情報センター」
若田光一宇宙飛行士長期滞在ページ



http://iss.jaxa.jp/iss/jaxa_exp/wakata/



「週刊若田」YouTube

ISSに長期滞在中の若田宇宙飛行士の最新映像を毎週宇宙からお届け中！みんな見てね♪

Spacei 宇宙かわら版 2014年3月10日号

問い合わせ先: Spacei事務局 (一般財団法人日本宇宙フォーラム)

ホームページ: <http://www.spaceinfo.jp/> お問い合わせ: https://www.science-event.jp/event/spacei_contact/

※特に断りのない限り日時は日本時間です。

Spacei